

指導分野・指導方針・指定課題

教 員 名	山本 克彦 教授
指導分野（テーマ）	災害福祉、災害ソーシャルワーク 防災・減災教育、災害ボランティアに関わるもの
指 導 方 針	【指導にあたって】 これまでの大規模自然災害における支援活動の経験から、災害ボランティア、多職種連携、災害後のコミュニティ形成支援等を含む、“災害ソーシャルワーク”を専門としています。実践研究として、災害多発時代を迎えた近年の災害福祉支援活動とそれに備えた地域のあり方を提案していく防災・減災教育等を提案します。机上の学びだけでなく、現場に自分自身を置くこと、被災した地域とそこに生きる当事者と向き合うことによる現場からの学びを大切にしています。 短期間であってもフィールドワークが可能で、新しい場所、新しい出会いにチャレンジすることが可能な方、すでに実践の現場をお持ちの方を優先します。フィールドワークは被災地に限定せず、身近な生活圏も可能とします。また指導できる機会は限られてきますので、スケジュールや提出物など、しっかりと自己管理ができることが求められます。 ・ 4 月末（連休まで）：研究計画書の提出（テーマ、内容、方法、キーワード等）。先行論文・文献を調査、研究の概略を検討し詳細を決める。 ※提出物はメール添付、指導・助言はメールまたは ZOOM（以下、同様）。 ・ 5～6 月：先行研究論文の学習、おおまかな章立ての提出。 ・ 7～9 月：論文の章立てに沿って執筆を進める。 執筆した原稿はその都度（自身の判断で）提出する。 上記の論文執筆期間はその都度の提出と指導・助言をくりかえす。 ・ 10 月：中間報告（9 月末時点のものを提出）。 ・ 11～12 月：12 月完成を目標に執筆。 論文最終草稿（12 月末時点での論文現物の提出） ・ 1 月：論文提出
指定課題（任意）	①自分がテーマとして取り上げる分野に関連した著書・論文の中から最も関心をもったものを示し、概要と関心をもった理由を書いてください。 ・ A4 用紙 1000 字以上 ・ 著書の場合：著者・書名・出版社・発行年を明示 論文の場合：筆者・論文タイトル・雑誌名・発行年を明示 ②論文に取り組もうとお考えになった時点で、「論文の書き方」に関する書籍に目を通すなどし、論文とは何か、どの程度の時間の確保等が必要かを想像しておいてください。